

質 問 回 答 書

件名： 令和7年度国立研究開発法人国立環境研究所 特別高圧受変電施設太陽光発電設備設置工事

番号	質問対象書類	質問対象項目	質問内容	回答内容
(例)	仕様書	仕様書 P. 2 6. 2 「・・・・・・・・」		
1	入札説明書	入札説明書 p. 2 2. 2 「工事実績」	入札参加条件に研究施設の工事実績とありますが、学校への太陽光設備の設置の工事実績では認められないでしょうか。	認められません。なお、研究施設を有する大学は実績として認められます。
2	入札説明書	入札説明書 p. 2 2. 2 「工事実績」	入札参加条件に研究施設の工事実績とありますが、道の駅への太陽光設備の設置の工事実績では認められないでしょうか。	認められません。
3	仕様書	設計図 E-02 3. 機器仕様 3.1太陽電池モジュール	今回使用する太陽電池モジュールの工場立会検査は行いますでしょうか。	行いません。
4	その他	設計図 E-08 「既設パワーコンディショナ盤撤去」	既設パワーコンディショナ盤の製作者をご教示ください。	山洋電気(株)になります。
5	その他	設計図 E-02 「特別高圧配電線」	電力会社への連系に特高変電設備の情報が必要になるかと思いますが、既設特高変電設備の製造者をご教示ください。	富士電機(株)になります
6	その他	設計図 S-01 鋼材サイズについて	S-01図において架台の鋼材サイズの記載がありますが、太陽電池配置、傾斜角等が変更なければ、強度計算の上、構造、サイズ等を変更してもよいでしょうか。	監督員と協議の上、必要と認められれば可とします。
7	その他	設計図 E-05 建屋西側付近	特高の引込架空線が近くにありますが、屋上の施工にあたり停電措置を行う必要があるでしょうか。	現地状況をふまえた安全対策をお願いします。施設が運用しながらの工事になりますので、監督員と協議の上、停電時間は必要最小限として下さい。
8	その他	設計図 E-07, 08 配管・配線	特高変電所電気室内は運用状態ですが、ケーブル配線接続にあたり、停電措置を行う必要はあるでしょうか。	施設が運用しながらの工事になりますので、監督員と協議の上、停電時間は必要最小限として下さい。
9	その他	設計図 E-03 工事エリア	工事期間中、付近で関係する工事は発生するでしょうか。	今のところ予定はありません。
10	その他	設計図 E-03 工事エリア	現場事務所及び作業員休憩所として仮設ハウスを置く場合、工事エリア近くに置けるスペースはあるでしょうか。	あります。
11	その他	設計図E-08	既設パワーコンディショナ盤撤去後の接続端子箱は盤後部柱面に取付と考えてよいでしょうか。	施工時に監督員と協議の上決定して下さい。
12	その他	設計図S-01	太陽光パネルの架台のH鋼SA及びSBはサイズが一緒ですが違いは何があるのでしょうか。	ありません。
13	その他	設計図S-01	太陽光パネル架台の垂木はH鋼SA及びSBの垂直方向の骨材と考えてよいでしょうか。	断面図をご参照下さい。
14	その他	設計図E-03	本件で使用する材料（太陽光パネル・パワーコンディショナ・架台・ケーブルなど）の保管場所はあるのでしょうか。	屋内外にいくつか候補がございます。全て置ききれんかは不明ですが、適宜監督員に御相談下さい。